

## 別紙 1-5 新設放流管設置工

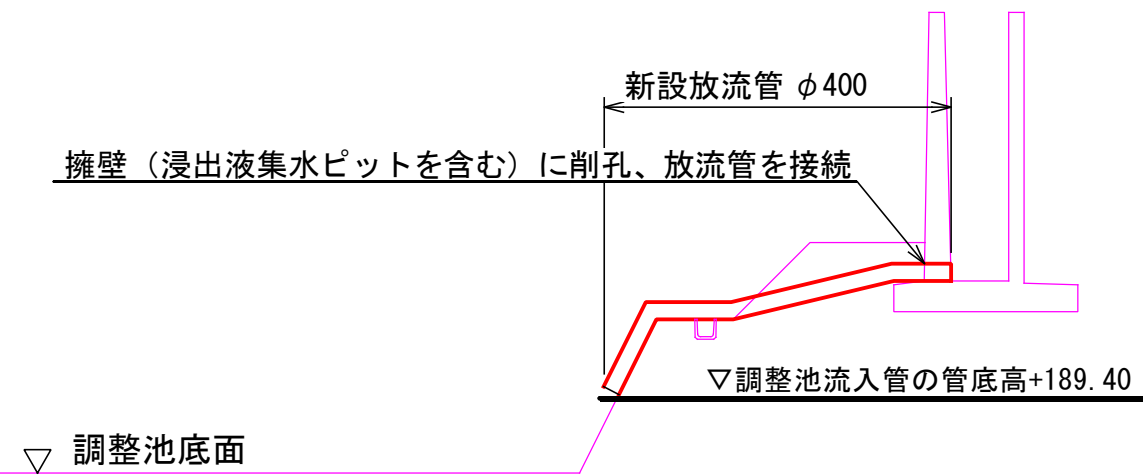


# 新設放流管設置図

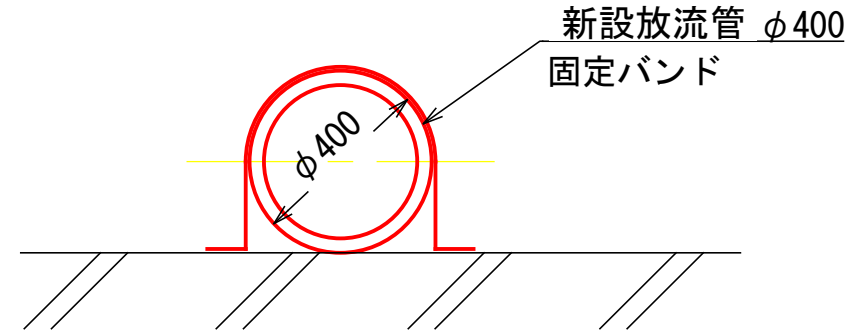
平面図 S=1:200 (A3)  
S=1:100 (A1)



A - A 断面 S=1:200 (A3)  
S=1:100 (A1)



新設放流管断面図 S=1:20 (A3)  
S=1:10 (A1)



## 新設放流管特記仕様

- 新設放流管延長は、既設逆T形しゃ水堰堤（擁壁）から既設調整池流入管の管底高+189.40までとする。
- 新設放流管は調整池流入管との干渉を避けて配置すること。
- 配管の熱伸縮を吸収するため、適宜伸縮継手（エキスパンションジョイント）を設けるか、固定支持箇所と滑り支持箇所（スライドのみ許容する支持）を適切に配置する設計とすること。
- 固定バンド、アンカーボルト、ナット等の支持金物は、ステンレス製（SUS304以上）または同等以上の耐食性を有する材質（溶融亜鉛めっきの厚付等）を使用すること。
- 固定バンドの設置箇所には、必要に応じて配管の沈下及び変形を防止するため、鉄筋コンクリート製の支持台（枕基礎・サドル）を設けること。また、支持台は地盤に強固に定着させること。
- 斜面部に配管を敷設する場合は、必要に応じて配管の自重による滑動を防止するため、アンカーブロック（コンクリート塊による止め）を適切な間隔で設置すること。

事業名			
工事名			
工事箇所			
図面名	浸出水放流管設置図		
図面番号		縮 尺	図 示
照 査		測 量	
設 計		製 図	